

平成21年度スケジュール

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月～
あいち森と緑づくり委員会		第1回委員会(20年度事業結果、21年度の取組、評価手法の検討等)			第2回委員会(事業の進捗状況、評価手法の検討等)			第3回委員会(事業の進捗状況、現地調査、22年度計画)			第4回委員会(事業の進捗状況、22年度事業の検討)
		・連絡調整会議(20年度事業の結果、21年度の取組)		・21年度事業の進捗 ・評価手法の検討				・21年度事業の進捗 ・22年度計画			・21年度事業の進捗 ・22年度計画
庁内連絡調整会議											

予算				22年度予算案の作成、市町村との調整							・22年度予算の決定
事業	人工林の整備		事業地調整、協定締結等 事業実施								
	里山林の整備		再生整備(事業地調整、協定締結、事業実施等)								
	都市緑化の推進		身近な里山林整備(事業計画調整、計画承認、交付決定等) 追加要望調整							次年度以降要望市町村アリゾク	
	環境学習の推進	太陽・自然の恵み学習事業(企画提案の公募、交付決定、事業実施等)									
普及啓発			森と緑の育成活動はじめ6事業(企画提案の公募、交付決定、事業実施等)								
		各種イベントにて、PRチラシ配布、アンケート実施等 木の香る学校づくり推進事業(事業計画調整、計画承認、交付決定等)									・森林体感ツアー(バスツアー)県民50名×2回

平成 21 年度の取組について

全体予算額 1, 500, 000千円

区分	事業内容	事業量	事業主体
森林整備事業費(農林水産部) 932, 653千円			
人工林整備	林業活動での手入れが進まない奥地林の間伐	500ha 〔事業地調整：1,000ha〕	県
	整備が困難な公道・河川沿いの森林の間伐	250ha 〔事業地調整：500ha〕	県
里山林整備	再生整備 枯損木・不要木等の抜き伐り及び簡易防災工事	2箇所	県
	提案型整備 地域の提案による住民協働での保全活用を前提とした整備	5箇所	市町村
	健全化整備 地域の要望による枯損木・不要木の除去などの整備	10ha	市町村
都市緑化推進事業費(建設部) 441, 000千円			
都市緑化の推進	身近な緑づくり 市街化区域等の民有樹林地の市町村有地化及び緑地整備	4～5箇所	市町村
	緑の街並み推進 民有地の敷地又は建築物上(屋上、壁面等)の緑化	32～33箇所	個人・企業 (市町村経由)
	美しい並木道再生 地域の顔となる美しい並木道の再生	6箇所	市町村
	県民参加緑づくり 県民参加による樹林地整備や植樹等の体験学習及び緑づくり活動	40～42箇所	市町村等

区分	事業内容	事業量	事業主体
環境活動・学習推進事業費(環境部) 29,000千円			
環境保全活動	里山・里地や水辺等において、多様な生態系の保全やふれあいの場など健全な緑を保全・育成するために行う事業	50件	市町村 NPO等
	上記の取組を新たに立ちあげるために必要となる事業		
	環境学習		
	森林の水源かん養機能や人をはじめとした生物が享受している水の恩恵を学ぶ事業		
	山村と都市の交流を通じ地域の森林文化を体験・学習する事業		
環境学習	森林生態系の保全や大切さや手法を学ぶ事業		
環境学習	地球温暖化の防止やヒートアイランド現象の緩和に役立つ緑(植物)の生育を通じた太陽や自然の恵みを学ぶ事業		
独自提案	その他上記に該当しない、創意工夫を凝らした独自の生物多様性に関連した環境保全活動・環境学習事業		
事業推進費(農林水産部) 97,347千円			
技術者養成	整備が困難な、森林整備事業(人工林整備事業)に従事するために必要となる技術、技能を習得した技術者の確保育成を図る。	35名	県
普及啓発事業	小中学校の児童生徒用学習机・椅子に愛知県産木材を使用した製品の導入を推進する	3,500セット	市町村
	あいち森と緑づくり税やそれを財源とした事業について広くPRするほか、森や緑の保全活用の意義についての普及啓発を行う	体験ツアーなど	県
推進事務	あいち森と緑づくり委員会の開催 市町村等説明会 事業調整等	委員会開催4回	県

あいち森と緑づくり事業 事業別計画量

1 森林整備事業（農林水産部）

1) 人工林整備

(面積：ha)

地域	市町村名	全体計画			平成21年度計画			
		奥地	公道・河川 沿い等	計	奥地	公道・河川 沿い等	計	
尾張	瀬戸市	—	5	5	—	—	—	
知多	美浜町	—	5	5	—	—	—	
西三河	岡崎市	460	650	1,110	25	35	60	
	幡豆町	—	30	30	—	—	—	
	幸田町	—	40	40	—	—	—	
豊田	豊田市	2,500	1,650	4,150	125	80	205	
新城 設楽	設楽	設楽町	1,040	890	1,930	52	45	97
		東栄町	1,180	290	1,470	59	15	74
		豊根村	1,750	320	2,070	89	15	104
	新城	新城市	2,820	960	3,780	140	50	190
東三河	豊橋市	100	40	140	3	5	8	
	豊川市	150	80	230	7	5	12	
	蒲郡市	—	30	30	—	—	—	
	田原市	—	10	10	—	—	—	
計		10,000	5,000	15,000	500	250	750	

※ 平成21年度の事業地とりまとめ及び調査測量は平成21年度計画の2倍量を実施

2) 里山林整備

地域	全体計画			21年度計画		
	身近な里山林整備事業 (市町村交付金事業)		里山林再生 整備 (県実施事業) (箇所)	身近な里山林整備事業 (市町村交付金事業)		里山林再生 整備 (県実施事業) (箇所)
	提案型(箇所)	健全化(ha)		提案型(箇所)	健全化(ha)	
尾張	7	220	6	1	9	2
知多	4	140	10	2		1
西三河	6	290	6		1	
豊田加茂	6	320	10			
東三河	7	230	10	2		
計	30	1,200	42	5	10	3

※尾張地域には名古屋市を含む。

2 都市緑化推進事業（建設部）

地域	身近な緑づくり (箇所)		緑の街並み推進 (件)		美しい並木道再生 (箇所)		県民参加緑づくり (箇所)	
	全体計画	H21要望	全体計画	H21要望	全体計画	H21要望	全体計画	H21要望
尾張	4	3	400	22	13	3	410	6
西三河	48	1	40	8	5	1	130	7
東三河	8	0	20	0	6	2	60	3
計	60	4	460	30	24	6	600	16

*尾張地域には名古屋市を含む。

3 環境活動・学習推進事業（環境部）

区分	名称	事業内容の例	全体計画	21年度計画
環境保全活動	①森・緑の育成活動事業	間伐・除伐・下草刈り、植樹、森林バイオマス（薪炭、堆肥など）の利用、野生動植物の保護及びその生息生育空間の保全、技術指導・指導者養成	500件	50件
	②森・緑の育成活動の取組立ち上げ事業	里山整備計画作成、保全活動協定締結		
環境学習	③水と緑の恵み体感事業	水源の緑を訪ねる現地見学や生活体験を通して水と緑の恵みを学ぶエコツ		
	④森林文化の体験・学習事業	森林保全等で活動している河川上流域のNPO等が培ってきた文化等を生かした学習メニューに基づく環境学習講座		
	⑤森林生態系保全の学習事業	体験型環境学習（間伐材を利活用したビオトープ作り、森林作業体験、自然観察会、工作教室など）、森林生態系の保全に関する講座		
	⑥太陽・自然の恵み学習事業	小中学校の児童・生徒を対象とした「緑の教室」（実施内容：ア 植物の生育実習（「緑のカーテン」設置のための種まき・生育観察等）、イ 植物（緑化）の恩恵と大切さに関する環境学習講座の開催）		
独自提案	⑦独自提案による環境保全活動・環境学習事業	①～⑥に該当しない、創意工夫を凝らした独自の生物多様性に関連した環境保全活動・環境学習事業		

4 事業推進費（農林水産部）

1) 技術者養成

区分	全体計画	平成21年度
間伐事業量(ha)	15,000	750
技術者養成人数(人)	200	35

2) 木の香る学校づくり推進事業

地域	全体計画 (セツ)	21年度要望 (セツ)
尾張	36,960	2,580
海部	3,410	544
知多	6,120	60
西三河	10,970	
豊田加茂	4,880	350
新城設楽	570	135
東三河	7,090	
計	70,000	3,669

※尾張地域には名古屋市を含む。